



30

けつようび

いのる レムナント

イザヤ
62章 6～12節

エルサレムよ。わたしはあなたの城壁の上に見張り人を置いた。昼の間も、夜の間も、彼らは決して黙ってはいない。主に覚えられている者たちよ。黙りこんではならない。主がエルサレムを堅く立て、この地でエルサレムを栄誉とされるまで、黙ってはいない。

レムナントのダビデが、兄たちにパンとチーズを持って行ったとき、ゴリヤテはダゴン神の名で主なる神様をのろっていました。このとき、イスラエルの兵士たちはゴリヤテの口をふさぐことができず、見物することしかできませんでした。ダビデはゴリヤテの前に万軍の主の御名で出て行けば勝利するとわかっていました。ですから、ダビデは大胆にゴリヤテの前に出ることができ、偶像の前で負けませんでした。

私たちにも、度々困難が訪れます。私たちにとって、そのようなときこそ契約を握って祈る良い機会だということを分かなければなりません。機会をのがさないで、深い祈りの中に入れば、今のすべての困難は祝福に続く道であることを知ようになります。神様が与えられたいのるレムナントの権威を味わうことができます。

このように、祈りの機会であることを知っているレムナントを、神様は祝福の座にあげてくださいます。そして、主の前に立つリーダーとして立ててください。私の家庭、学校など、毎日の現場で、祈りをのがさないようにしましょう。神様に集中する深い祈りの奥義を味わう一日にしましょう。

きょうのみことば

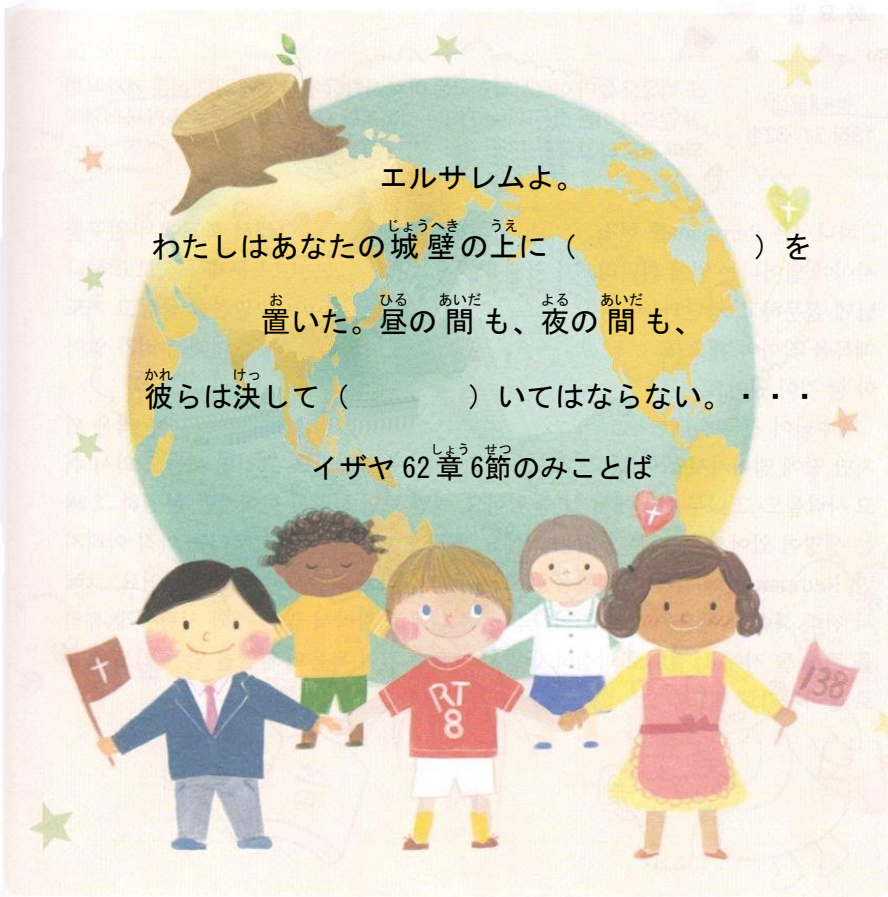
Blank lines for writing the daily verse.

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。主と神様の御名を知らないこの時代に、神様の力を味わう深い祈りの中に入ることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いのるレムナントに与えられた祝福のみことばを聖書から見つけて（ ）にことばを入れましょう。



エルサレムよ。
わたしはあなたの城壁の上に（ ）を
置いた。昼の間も、夜の間も、
彼らは決して（ ）いてはならない。・・・

イザヤ 62章 6節のみことば

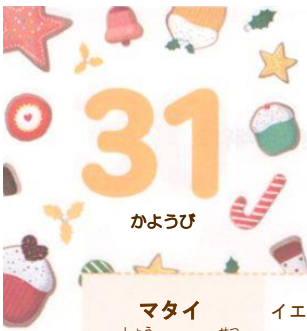


きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing names and preparation materials.



31

かようび

からしだね うんどう

マタイ
13章 31~32節

イエスは、また別のたとえを彼らに示して言われた。「天の御国は、からし種のようなものです。それを取って、畑に蒔くと、どんな種よりも小さいのですが、生長すると、どの野菜よりも大きくなり、空の鳥が来て、その枝に巣を作るほどの木になります。」

神様は、現場を生かす人としてレムナントと呼ばれました。ですから、学校で友だちの間で起きるできごとにまきこまれたり、簡単に流されたりしてはいけません。その問題を見て、神様に質問して、講壇と子どもの祈りの手帳で神様から与えられたみことばを握って、祈りの課題を見つけなければなりません。さらに、友だちを生かす人になるべきです。そのために、私たちが知るべきことがあります。

イエス様が天国をからし種にたとえてくださいました。からし種はどんな種よりも小さいのですが、畑に蒔かれて芽が出て育てば、とても大きな木になります。その木の上に、鳥がきて休み、その木の下に人がきて休むことができます。その種は、とてもつまらないもののように見えるのですが、たしかにその種にはいのちがあるので、大きな木になります。天国も同じです。私たちはまだ幼いのですが、レムナントである私たちが持つ福音は、すべてを生かしていきやすさがあります。そうして、天国の福音の確信を持って待っていれば、大きな木に育て、多くの鳥と人によいものを与えることになるでしょう。絶対に落胆せずに、心の中深くに福音のみことばを入れて、祈りの中に入りましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。天国のすばらしい奥義を持った勝利するレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



色をかこう

からし種が神様のみことばを種にして、祈りを養分にして育て、大きな木になります。小さな私の信仰も大きな木になる日を待ちながら数字をつないで絵を完成させましょう。



きょうのでんどう

あひと 会う人

じゆんび しりょう 準備する資料

01

すいようび

れいてき ながれを かえる しゅじんこう

マタイ
13章 31~32節

イエスは、また別のたとえを彼らに示して言われた。「天の御国は、からし種のようなものです。それを取って、畑に蒔くと、どんな種よりも小さいのですが、生長すると、どの野菜よりも大きくなり、空の鳥が来て、その枝に巣を作るほどの木になります。」

目に見えないもののなかには、私たちにとって絶対に必要なものがあります。たとえば、悪い菌と戦って勝つ良い菌は、私たちのからだを治療する薬になります。キムチやヨーグルトのような発酵食品に含まれる乳酸菌や、パンを膨らませる酵母、ほかにも、お酒をつくる時には目に見えない麹が重要な役割を果たします。これよりさらに重要なことがあります。それは、世の中を掌握する霊的流れです。この霊的流れを誰が主導するかによって未来が変わります。ですから、神様は福音を持つレムナントを現場の霊的流れを変えて、福音によっていのちを生かす主人公として呼ばれました。

このように呼ばれた理由を知っていたイエス様の弟子は、いのちの福音によって、わざわざのろいのために奴隷、捕虜、属国になった現場を生かす福音の証人になりました。私たちは切り倒された後に残っているだけのもののように見えますが、いのちがあります。私の中にあるいのちが新芽を出して、枝になって、やがて森になるでしょう。今日、私がいるすべての現場に、神様の流れを変えていのちを生かす祝福の歩みとなるように祈りましょう。



きょうのみことば

Blank lined area for writing the daily word.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。いのちと力であるキリストの奥義を持って現場を変えて生かす主人公になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
てきよう
適用しよう

木は見えないところに張り巡らせた根によって、良い実を結びか、悪い実を結びかが決まります。良い根をおろしている木に結び実7つに丸い印をつけましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

Grid area for writing the names of people to meet.

じゅんび
準備する資料

Blank lined area for preparing materials.



02

こたえが くる みち

もくようび

しゅつ 出エジプト
しやうまつ 3章 4節

しや かれ さま ぎ 主は彼が横切つて見に来るのをご覧になった。かみ しほ なか から 彼を呼び、「モーセ、モーセ」と仰せられた。かれ は「はい。ここにおります」と答えた。

わたし 私にとっていちばんつらいこと、苦しいこととはなんでしょうか。多くの友だちは、勉強する時間とテストの期間が、いちばん大変で苦しいと考えているでしょう。しかし、勉強した内容をテストすることは、勉強した内容が本当に私のものとなるための重要な機会となります。

レムナントのモーセは、40年間王宮で暮らし、最高の教育を受けたエリートとして生活していました。ところがその後、逃亡者になって、ミデヤンの荒野で40年生活することになります。毎日が、苦しい時間でした。しかし、荒野で過ごした40年は、モーセの刻印、根、体質を変えて、カナンにイスラエルの民を導く準備をするための重要な機会でした。また、その時期に創世記を記録して、福音が途切れないための作品を残しました。

いま わたし 今、私を苦しめる問題は何でしょうか。私に与えられた福音の契約を持って、問題とは神様が隠しておかれた答えが来る道であることを覚えましょう。モーセのように、神様が準備された時刻表に従って導かれるようになるでしょう。

みことば

Blank lines for writing the word of the day.

いのり

かみさま 神様、ありがとうございます。私の問題が完ぺきな福音を黙想するためのいちばん重要な機会であることを知りました。これからは、答えが来る道として見ることができるよう。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

わたし かん 僕は完ぺきな福音の内容をどのように味わっていますか。福音であるイエス・キリストを黙想して、私の霊的システムを点検しましょう。

イエスはだれですか

キリストの働きを感し遂げた方はだれですか

キリストがなさった
3つの部分の内容とみことばを
聖書を開けて見つけて書きましょう



でんどう

あ、ひと 会う人

じゆんび 準備する資料

Green grid area for notes.

Blank lines for preparing materials.



03

きんようび

げんばを いやす れいてきな いしゃ

使徒 3章 6節 すると、ペテロは、「**金銀は私にはない。しかし、私にあるものを上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって、歩きなさい**」と言って、

イエス様がこの地に来られたことには理由があります。わざわざのろいの中で、悪魔の奴隷として生きている人々を救い出すためです。イエス様が各地域を通ってみわざをなされたとき、悪魔に制せられた人や多くの病気の人をいやされた理由もここにあります。

マタイの屋上の中で、聖霊に満たされた弟子たちも、イエス様のように多くの人を福音で生かしました。ペテロとヨハネは、誰もが知る神殿の美しい門の前で足のなえた人に大胆に福音を伝えていやしました。そのとき、神殿にいた多くの人々が驚いて、神様を信じるようになりました。

今も現場には病気とわざわざの中で、理由も知らずに苦しんでいる多くの方がいます。このとき私は、イエス様の弟子として、また、現場をいやす霊的な医者として呼ばれました。ただ福音だけを語り彼らをいやす祝福が与えられたのです。福音が必要な人に、まよわずに福音を伝えましょう。神様が栄光をお受けになり、現場ではいのちが生かされる大きな喜びがあふれるでしょう。



きょうのみことば



いのりの

神様、ありがとうございます。病んでいる現場にあふれる霊的な患者を福音で生かす霊的な医者になりますように。生きておられるイエス・キリストの名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
てまよう
適用しよう

私が生かすべき霊的な患者、私が生かすべき霊的な病気をもつ人はどこにいるのか、まわりの人とフォーラムをして書いて、私の考えを書きましょう。



他の人のフォーラム

フォーラムの内容：

祈りの課題



私のフォーラム

フォーラムの内容：

祈りの課題



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing names and materials.

04

すべての せかいを うごかす レムナントせんきょうし

どうぶ

1コリント
15章22節

すなわち、アダムにあってすべての人が死んでいるように、キリストによって
すべての人が生かされるからです。

いつの時代も画期的な発明をした人々によって、世界は大きく変化しました。今はスマートフォンなどの通信技術の発明によって、世界中の人々が繋がる手段としてインターネットは発展しました。しかし、このすべての文化は福音のない人々の道具になって、全世界に悪い影響を与えています。そして、この影響を受けた刻印、根、体質を形成し、また別の文化を生み出しています。神様は神の子どもであるレムナントをこのような文化を越えて世の中を生かす宣教師として呼ばれました。神様が強大国ローマを生かすために福音を伝える宣教師として、レムナントのパウロを準備されたのも同じ目的でした。

私たちが生きている時代は、霊的なネフィリム時代です。教会は福音を伝えないまま閉鎖して、福音を伝える伝道者は迫害を受ける時代になりました。しかし、レムナントは、ただキリストの祝福を伝えて、神の国が現場に臨むための宣教師です。この事実を祈れば、神様の聖霊が働かれ、私たちを通してキリストという「てこ」によって世界は変化するでしょう。その小さな一歩を始めましょう。

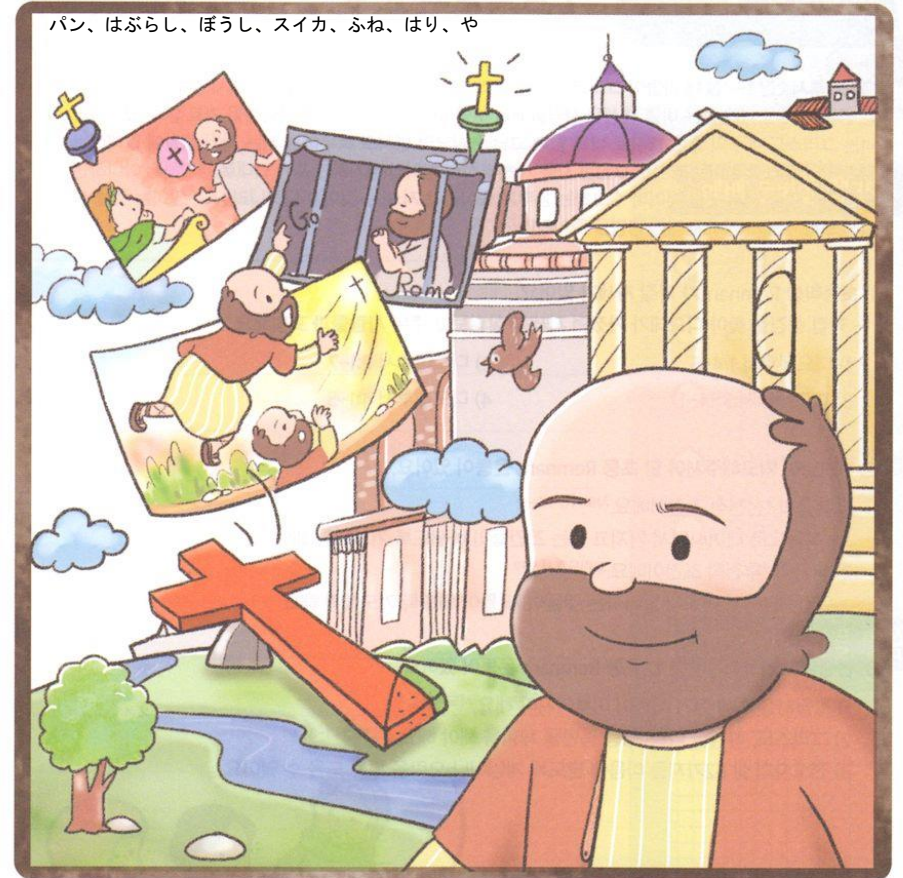
どうぶのみことば

どうぶのいのり

神様、ありがとうございます。ただキリストが私の「てこ」になって、すべての現場を変化させることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ただキリストが「てこ」となったパウロの肖像画に隠れている絵を見つめながら、ただキリストが私の「てこ」となって現場を変えるように祈りましょう。



パン、はぶらし、ぼうし、スイカ、ふね、はり、や

パウロの でんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料